

森づくり活動報告書

場 所	森林インストラクターの森
日 時	2025.3.9(日) 9:00~13:00
天 候	晴れ
参加者	池田、近江、沖本、桂、田崎、藤井、前田、毛利、横山、星野
報告者	星野
活動内容	1. キノコ植菌榎木づくり (ヒノキ20本、アカメガシワ 5 本) 2. フィールド内状況視察
記 (今後の 予定や感想 など)	<p>1. 今月から準備体操のリーダーは交代制となり、先ずは毛利さんが担当。作業は、1. 2m程度の榎木25本の作成。ヒノキ3本の伐倒に着手するが、樹冠が密のために、いずれも架かり木となり、沖本さん、横山さんのご指導で、伐倒成功となった。チェーンソー使用は、藤井さんと毛利さん。お疲れさまでした。</p> <p>ウッドデッキ近くの白樺が数個のつぼみをつけ、春の到来を感じさせてくれた。フィールド内の白樺はこの分のみなので、ヤブツバキの変異種と思われ、今後も大事にしていきたい。</p> <p>なお、白樺の花言葉の一つは、“完全な美しさ”です。</p> <p>食事後に池田会長から補助金や会員の活動機会の増加(加須、春日部)の話があった。誠に結構な話。池田会長と久保事務局長のご努力の成果。感謝です。</p> <p>2. 3月23日は、今回用意した榎木 25 本と桂さん持参の榎木 12 本(クヌギ8, コナラ4)の計 37 本に種コマ 800 株(シイタケ 300, ナメコ 300, ヒラタケ 200)を植菌する。</p>



活動前のストレッチ風景



榎木づくり中 (アカメガシワ)



フィールド内状況視察 (シカ害の確認中)



榎木
(ヒノキ材)